

NASUKARA市民ミーティング アンケート報告会における参加者からの主な意見について

主 催：なすからのまちづくりを考える若手有志の会、株式会社Grow

日 時：令和6年6月9日（日）午前10時00分～午後0時00分

場 所：那須烏山市興野840 AYALA Kyono Village

主な意見の内容

【高校生の意見】

- ◇若者が遊べる場所、集まれる場所がない。
- ◇ショッピングセンターがあると良い。
- ◇スタバなど高校生が集まれる場所がほしい。
- ◇吹奏楽の発表ができるホールがほしい。
- ◇ウェルフルなかがわのような屋内スポーツ施設がほしい。
- ◇学校の体育館ではなく、市民がスポーツを楽しめる交流施設がほしい。
- ◇JR烏山駅前が閑散としている。駅前に若者はもちろん、多世代が気軽に集まれる場所や施設があると良い。
- ◇猫カフェがほしい。
- ◇自然を生かしたアスレチック等の施設を作ると良い。

【子育て世代の意見】

- ◇こども館を利用して、部屋や遊具が使えないなど、ハード面が残念。
- ◇こども館の存在自体よく知らなかった。
- ◇市内に公園が少ない。
- ◇子どもが利用する施設の整備にしっかり予算をつけてほしい。
- ◇大田原のトコトコのような室内の遊び場がほしい。
- ◇市内に大田原のトコトコのような施設があれば、お金を払ってでも利用したい。
- ◇子どもが休日に市武道館の広場で遊んでいるが、トイレがない。
- ◇市武道館の植え込みのすぐ外が道路で、段差もあって危険。安心して遊ばせることができない。

【市外在住者の意見】

- ◇他市町の良い事例で、茨城県境町の境町文化村というゾーンがある。屋根付きの子どもの遊び場やサッカー場やテニスコート、スケボー場のほか、公民館があつて様々な活動ができる。本市にも自分のやりたいことができる場所があると良い。
- ◇自動運転など、課題解決につながるような実証実験を行ってはどうか。

【その他】

- ◇市外から人を呼ぶことができる場所がない。
- ◇子どもの遊び場や、親同士が交流できる場所がない。
- ◇多世代交流ができる居場所づくりが大切。